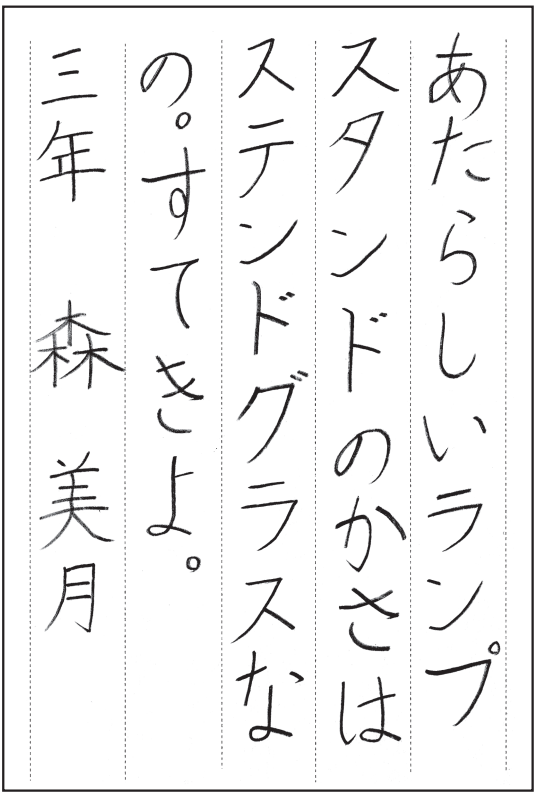
はがきでペン優秀作品

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

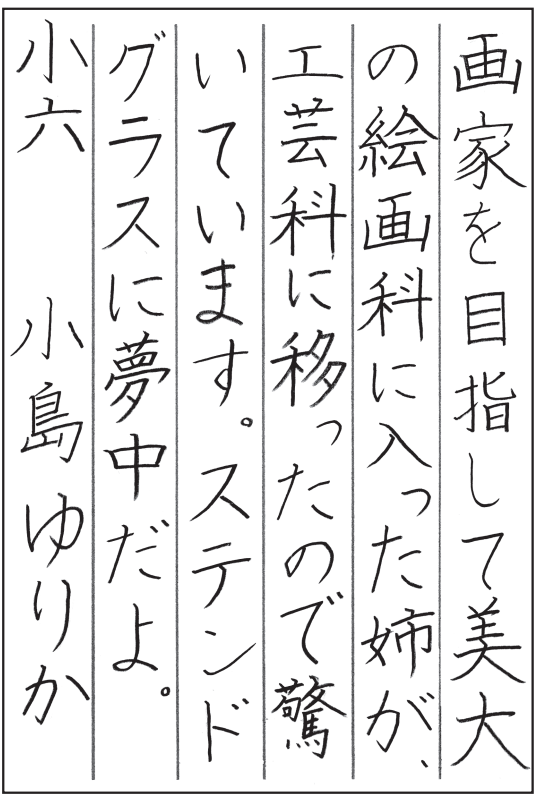
審査担当　金子榮風先生

最優秀作品２点



小３　森　　美月

直線と曲線の両方をうまく書けてすばらしい。



小６　小　島　ゆりか

線に勢いがあり文字が生き生きとして美しい。

がっしりとしたせんをふといままさいごまでかききってすごい。いろの「しろ」ではなくりっぱな「おしろ」にみえるね。

竹内舞子　幼年　8級

一本ずつの線に対する集中力がとても高い。線の位置、長さ、太さ、角度をよく見て考えて書いているのですきがない作。

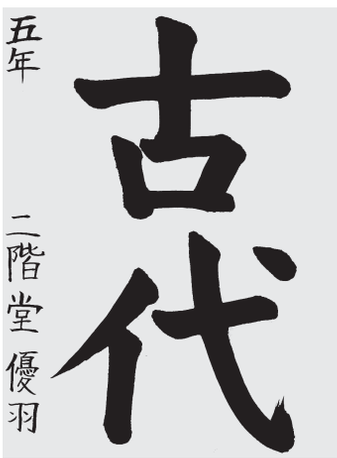
本間聡一郎　小4　2段

線の太細を使い分けて、大きくてもすっきりと美しい。構えが大きいので左右のハライが特にきれい。細線も強くて良い。

井上咲春　中2　準7

さいしょからさいごまでもじのかたちをきちんとかくにんしてから、いっきにかききった。すっきりとしたいいさくひん。

つちやあいり　小1　5級



全体的にやや細めの線で書き、余白がきれい。その中で、線の始まりと終りのトメ、太細の変化がしっかりと出来ている。

二階堂優羽　小5　準2

細かい技術が全てしっかりと出来ている上で、リズムに乗って次々と書き進めて、正に音楽を奏でているようで素晴らしい。

東麻菜花　中3　5段

よこの線を止めてからななめにおろしてくる時の止め方、太さがいい。直線にまよいがないので、見ていて気もちがいい。

せき口ゆう花　小2　2級

直線主体の「川」と曲線の「の」を共に上手に書き、高い実力を感じる。「底・石」もうまく字の中の白い部分を作り整った。

中城栞　小6　準3

二文字が半紙に目いっぱい広がり、のびのびと書けた。大きく書いてもバランスがよく、全ての線の切れ味がよく美しい。

後藤咲愛　小3　準2

線の強さに魅力があり、全体のバランスもとても良い。太さと書くスピードも良いので生き生きとした美しい線になった。

中野陽太　中1　準4

五月十五日締め切り
最優秀作品
金子高遠選評